

第58回日南町森林組合通常総代会



令和3年5月27日、日南町総合文化センターさつきホールにて第58回通常総代会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を講じ、総代の皆様にご出席いただきました。来賓に日南町長中村英明氏にご臨席いただきました。

議長に日野上地区の青葉誠也氏を選任し、総代数201名中、実出席総代者50名、委任状提出者14名、書面議決数81名の計145名の総代により審議され、第1号議案から第7号議案及び付帯決議が原案どおり承認可決されました。

GREEN COMMUNITY

グリーンコミュニティー

日南町 森林組合 広報誌

CONTENTS

第58回通常総代会開催報告	P2	活動報告	P6
選任役員	P4	日南町森林組合組織図	P7
組合長挨拶	P5	日南町森林組合新入職員紹介	P7
理事会開催報告	P5	山林の伐採前に森林組合へ	P8
日南町の林業を支える人々	P6	ご相談ください 他	

第58回通常総代会開催報告

提出議案

第1号議案	令和2年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、付属明細書の承認について
第2号議案	令和3年度事業計画設定について
第3号議案	役員報酬額の決定について
第4号議案	一組合員に対する貸付金額の最高限度について
第5号議案	借入金の最高限度額について
第6号議案	余裕金の預け入れ先の決定について
第7号議案	役員を選任について
付帯決議	決議事項中、権利、義務に関しない軽微な事項の修正並びに違算・誤字の訂正及び法令その他行政庁の処分、又はこれに基づく指示による場合は必要な字句の修正をなす事を理事会に一任する

令和2年度 事業報告

指導部門

- 林業従事者の育成を図るため林業アカデミーへの支援を行いました。
- 苗木生産の事業化について行政や関係企業と検討を進めました。
- 情報誌やホームページによる情報発信、相談員による組合員対応の充実に努めました。

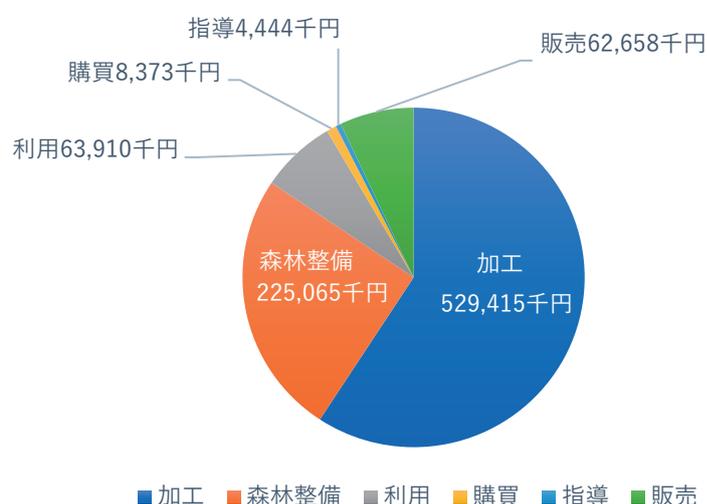
販売部門

- 選木機の効率的な稼働により木材集積場の体制を充実させました。
- 木材の安定供給、販売網の拡充に努めました。
- 日南町木材生産事業協同組合との連携により、木材生産体制の充実・強化を図り、木材生産量の増加と安全な施業体制づくりに努めました。

森林整備部門

- 森林経営計画を基に、航空レーザー・地上レーザーなどのICT技術を活用し、施業地の集約化を進めました。
- リース支援事業に取り組み高性能林業機械の導入を行いました。
- 各種造林補助事業を活用し、新植・保育・除間伐等の施業を進めました。
- 林業専用道、森林作業道等の道路網の開設整備推進に努めました。
- 一般購買品、苗木等の販売を行いました。

令和2年度 事業実績 事業別収益（8億9,386万円）



令和2年度 損益計算書

単位：千円(千円未満切捨て)

科 目		金 額
事業総利益	事業総収益 ①	893,868
	事業総費用 ②	773,227
	事業総利益 ③=①-②	120,641
事業管理費 ④	116,502	
事業利益 ⑤=③-④	4,138	
事業外損益	事業外収益 ⑥	4,406
	事業外費用 ⑦	132
	事業外損益 ⑧=⑥-⑦	4,273
経常利益 ⑨=⑤+⑧	8,412	
特別損益	特別利益 ⑩	53,849
	特別損失 ⑪	38,159
	特別損益 ⑫=⑩-⑪	15,689
税引前当期純利益 ⑬=⑨+⑫	24,101	
法人税及び住民税 ⑭	5,020	
当期剰余金 ⑮=⑬-⑭	19,081	
前期繰越剰余金 ⑯	15,053	
再造林積立金取崩額 ⑰	583	
当期末処分剰余金 ⑱=⑮+⑯+⑰	34,718	

令和2年度 貸借対照表

単位：千円(千円未満切捨て)

科 目		金 額
資 産 の 部	流 動 資 産 合 計	646,459
	有 形 固 定 資 産 合 計	264,548
	無 形 固 定 資 産 合 計	18,178
	外 部 出 資 合 計	76,463
	そ の 他 の 固 定 資 産 計	5,600
	固 定 資 産 合 計	364,790
資 産 合 計		1,011,249
負 債 の 部	流 動 負 債 合 計	420,153
	固 定 負 債 合 計	197,224
負 債 合 計		617,377
純 資 産 の 部	組 合 員 資 本 合 計	393,871
	純 資 産 合 計	393,871
負 債 ・ 資 本 合 計		1,011,249

令和2年度 剰余金処分案

単位：千円(千円未満切捨て)

科 目	小 計	合 計
当 期 未 処 分 剰 余 金		34,718
剰 余 金 処 分 額		19,000
法 定 準 備 金	4,000	
施 設 整 備 積 立 金	10,000	
再 造 林 積 立 金	5,000	
次 期 繰 越 剰 余 金		15,718

(小数点以下切捨て)

森林経営計画の作成状況	17,565 ha
施行集約化実施面積	388 ha
搬出材積	68,978 m ³
新植	29 ha
保育	154 ha
除間伐	99 ha
搬出間伐	327 ha
森林作業道	23,266 m
林道専用道	800 m

令和3年度 事業計画

総括

- 環境の森づくり・循環の森づくりを進め、組合員サービスの向上に努めます。
- 組合員の為の森林組合である事を再認識し、役職員一丸となり計画的に組合運営をおこないます。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、行政及び関連企業と連携して、地域森林・林業・木材産業の振興発展を目指します。

指導部門

- 林業従事者の育成を図る為、林業アカデミーへの支援と緑の雇用制度による研修を実施します。
- 間伐を中心とした育てる林業に加え、「伐る→使う→植える→育てる」という循環型林業の推進に取り組みます。
- 皆伐・再造林に必要な要素でもある苗木の安定供給を図るため、苗木生産の事業化を株式会社ウッドカンパニーニチナンと連携しておこないます。
- 木質バイオマスを利用した再生可能エネルギー発電設備、熱利用設備の導入に係る検討をおこない事業化を目指します。
- 組合情報誌やホームページ等により情報提供に努めます。

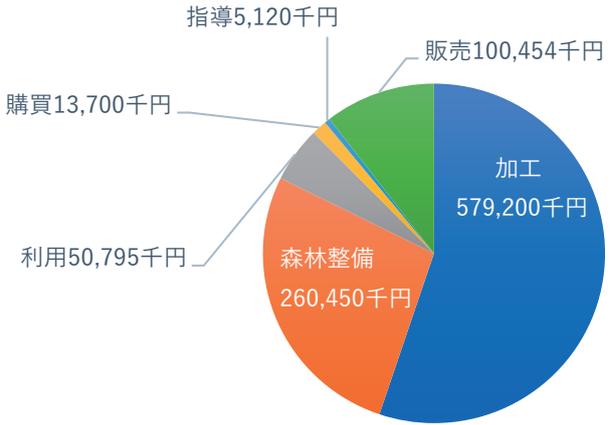
販売部門

- 選木機の効率的な稼働により木材集積場の体制を充実させ、木材の安定供給、販売網の拡充に努めます。
- 日南町木材生産事業協同組合との連携により、木材生産体制の充実・強化を図り、木材生産量の増加と安全な施業体制づくりに努めます。

森林整備部門

- 森林経営計画を基に、航空レーザー計測で得られた精緻な地形データ等を活かして、施業地の集約化や立木買い取りを進め木材生産システムの効率化に努めます。
- 各種造林補助事業等を活用し、新植・保育・除間伐等の森林整備施業に施業を進めます。
- 日南町、森林整備センター、米子市、境港市等の森林整備施業を進めます。
- 路網設計支援ソフトウェアを導入し崩れにくく低コストな林業専用道の開設をおこないます。また研修により正しい施工を徹底し自然災害に強い森林作業道等の開設に努めます。
- 林業機械、資材・器具、地域に適した優良苗木等の斡旋に努めます。

令和3年度 事業計画
事業別収益 (10億971万円)



■加工 ■森林整備 ■利用 ■購買 ■指導 ■販売

令和3年度 損益計画 単位：千円

科 目		金 額
事業総利益	事業総収益 ①	1,009,719
	事業総費用 ②	865,627
	事業総利益 ③=①-②	144,092
事業管理費 ④	120,671	
事業利益 ⑤=③-④	23,421	
事業外損益	事業外収益 ⑥	201
	事業外費用 ⑦	150
	事業外損益 ⑧=⑥-⑦	51
経常利益 ⑨=⑤+⑧	23,472	
税引前当期純利益 ⑩	23,472	
法人税及び住民税 ⑪	5,000	
当期剰余金 ⑫=⑩-⑪	18,472	
前期繰越剰余金 ⑬	15,719	
当期末処分剰余金 ⑰=⑬+⑫	34,191	

選任役員

役員任期満了により次の皆様が新しい役員に就任されました。
任期は3年間です。



代表理事組合長
平田 広志
(石見)

監事



代表監事
田邊 正己
(日野上)



福原 伴美
(多里)

総務部



部会長
相見 晴久
(石見)



青戸 敏朗
(大宮)



見田 勝彦
(福栄)



加納 弘通
(阿毘縁)

事業部



部会長
秋末 光司
(多里)



松岡 孝志
(多里)



入澤 淳
(日野上)



坪倉 清一
(山上)



松本 公則
(日野上)

循環と環境の森づくりへ

日南町森林組合 代表理事組合長 平田広志

組合員の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より組合活動にご支援ご協力戴いておりますこと厚くお礼申し上げます。

さて、去る5月27日開催の第58回通常総代会及び理事会において、任期満了に伴う役員改選があり、3期目の代表理事組合長に就任することとなりました。これまでの流れを継続し、事業運営に取組みたいと考えますので、引き続きご指導ご支援賜りますようよろしくお願い致します。

今世界の社会・経済は、新型コロナウイルスの猛威によって大きく揺れ動いております。木材流通にも大きな変動が起こり、海外で木材需要が急増して日本の木材輸入にブレーキがかかったため品薄となり、ウッドショックといわれる価格上昇となっております。

原木価格も上昇し山側にとっては朗報となりました。また、SDGsや政府のグリーン政策等環境問題は世界の流れとなって、森林に対する注目は益々高くなり森林整備にとっても力強い追い風になると期待しております。

日南町森林組合経営基本方針は前期に続き

1.循環の森づくり

2.環境の森づくり

3.組合員サービスの向上

としております。具体的にはSDGsの目標を定めた第2期日南町森林資源総合活用計画の実行実現を目指して取り組んで参ります。

地域内にて樹苗生産から育林伐採搬出、原木及び多様な木材商品加工販売、最終処分までの循環型林業の確立を目指して、組合員の皆様、地域の皆様の付託に應えるため、林業事業体、企業そして行政と連携し、役職員一同鋭意努力致しますので、組合員の皆様方におかれましても、ご指導ご協力戴きますようよろしくお願い申し上げます。

理事会開催報告

令和2年度 第8回理事会（令和3年2月26日）

協議事項

- ・令和2年度1月期仮決算並びに期末見込みについて
- ・分収造林契約の締結について
- ・固定資産の廃棄について
- ・利益相反契約について
- ・職員の昇給並びに給与の改訂について
- ・森林資源活用計画について
- ・その他

令和3年度 第1回理事会（令和3年5月7日）

協議事項

- ・第58回通常総代会について
- ・監事監査の指摘事項等に対する回答について
- ・令和3年度各種手数料の設定について
- ・固定資産の取得について
- ・利益相反契約について
- ・その他

令和3年度 第2回理事会（令和3年5月27日）

協議事項

- ・執行体制について
- ・代表理事について
- ・執行部体制について（部会の設定、部会長選任、部会担当理事選任）
- ・監事の体制について（代表監事選任）
- ・理事の順位について
- ・席順について
- ・各関連団体への役員派遣について
- ・役員報酬並びに役員報酬の支払方法について
- ・各委員会の設置について
- ・林業後継者育成奨学資金給付規程一部改正について
- ・固定資産の取得について
- ・職員夏季賞与支給について
- ・その他

日南町の林業を支える人々

林業の従事期間：6年目

この仕事に入ったきっかけ：食品会社で働いていましたが、地元での就職を考えた時ご縁があり、小竹林業(株)に就職しました。

仕事内容：伐木、重機での玉切り

難しいと思うところ：山主の方にお金を少しでも多く還元するために効率の良い仕事を考えることが難しいです。

林業の仕事に就いてよかったと思うところ：一番は自然の中で仕事ができることです。汗水流して仕事した後のビールが最高！！



小竹林業(株) 福田 真大さん
(28歳・阿毘縁)



今後の目標：会社経営の勉強、伐木の技術向上

熱中していること：海釣り（熱中しすぎて嫁が呆れてます。）、犬の散歩（山で保護した犬で名前はスギとヒノキ）

最後に一言：多くの人に林業をして欲しい。危険な作業ではありますがやり甲斐のある仕事なので、若い人はぜひ林業界に入ってきてほしいです。

にちなん中国山地林業アカデミー卒業式・入学式

令和3年3月18日に、第2期生の卒業式が行われました。卒業生のうち2名が日南町森林組合に就職しました。

※日南町森林組合に就職した2名の紹介は、7頁にて

令和3年4月5日には、第3期生の入学式が行われました。本年度は、中国地方5県に加え東京都、新潟県、福岡県から17名の方が入学されました。これから1年間、林業に必要な資格の取得、演習林での実習で必要な知識や技能を学んでいけます。



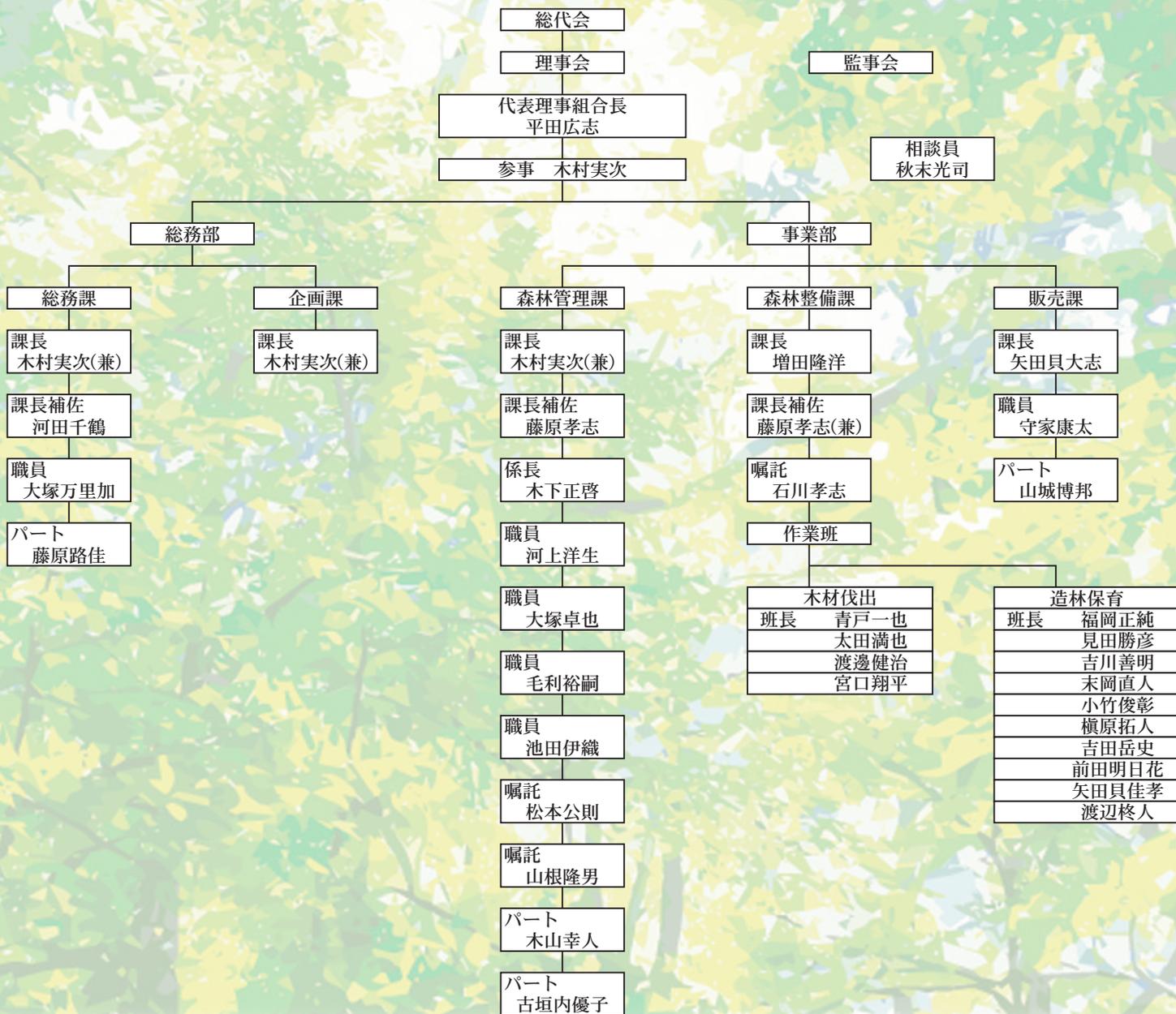
活動報告

日南町森林組合安全衛生大会の開催

令和3年1月22日に、日南町森林組合安全衛生大会を開催しました。鳥取県日野振興センター日野振興局 前野氏をお招きし、『鳥取県の林業について』ご講演いただきました。

講演後は、同和教育や、リスクアセスメントの実施を行いました。若手職員が増え、より安全に作業を行っていきたいと思います。





日南町森林組合新入職員紹介

木材伐出作業班



宮口 翔平

日々、先輩方のご指導を受け、仕事を覚えている最中です。一つ一つの作業を丁寧に取り組んでいき、少しでも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。

※宮口翔平、矢田貝佳孝は第2期にちなん中国山地林業アカデミー卒業生です。

造林保育作業班



矢田貝 佳孝

日々、先輩方にご指導を受けている最中です。1日でも早く仕事を覚えてケガのないよう頑張ります。



渡辺 柊人

1日も早く森林組合の一員として活躍できるよう頑張ります。

山林の伐採前に森林組合へご相談ください

山林の伐採及び立木の売買をされる方は、下記、森林法により届出が義務づけられています。伐採及び立木の売買をされる前に森林組合へご相談いただきますようお願いいたします。森林経営委託契約を契約されている方は森林組合が「森林経営計画に係る伐採等の届出書」を提出しますので提出の必要はありませんが伐採計画をお知らせください。

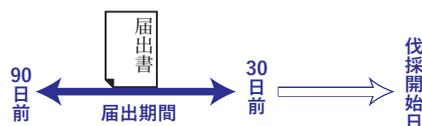
森林の立木を伐採するときには届出が必要です

市町村森林整備計画に従った適切な施業をするために立木を買い受けた者や森林所有者が山林を伐採するときは、事前に「伐採及び伐採後の造林の届出」伐採後は「伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告書」の提出が森林法で義務づけられています。なお、提出しないと罰則規定があります。

提出の時期

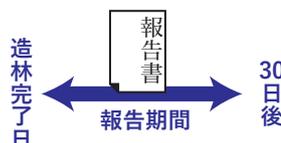
①伐採及び伐採後の造林の届出：

伐採を始める90日から30日前まで



②伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告：

造林を完了した日から30日以内



森林の土地の所有者届出制度について

平成24年4月以降に売買や相続贈与、法人の合併等により森林の土地所有者となった方は、所有者となった日から90日以内に取得した土地のある市町村の長に届出する必要があります。「罰則規定も付されております」詳しくは日南町役場へお問合せください。

組合員名義変更などについて

亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。届出用紙をお送りいたします。

引越しをされてご住所が変更になられた方も森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。

担当 総務課

編集後記

未だにコロナ禍の収束が見えない状況となっております。多くのイベントや行事の中止・縮小が続いており、広報担当としても記事の構成に悩むこともありました。無事発行を迎えることができました。新しい生活様式を取り入れながら、私たちの日常生活を少しでも取り戻したいですね。

組合員数 (令和3年5月31日現在)	
正組合員数	1,501名
准組合員数	7名

グリーンコミュニティ No.153

発行	日南町森林組合
発行日	令和3年6月
発行責任者	平田 広志
印刷	富士印刷株式会社